

研究機関：広島大学

研究課題名	人工知能による小児歯科疾患診断補助法の開発
研究責任者名	広島大学大学院医系科学研究科医療システム工学 教授 村山 長
研究期間	2018年10月2日(倫理委員会承認後)～2028年3月31日
対象者	2011年4月から2021年9月の間に、広島大学病院小児歯科診療科で治療を受けられた患者さん。
意義・目的	歯は乳歯・永久歯ともに特徴的な成長発育をします。その過程では、歯の異常や顔の発育異常(以下、歯等の異常)が認められることがあります。原因の種類や発生の時期、部位は様々ですが、今後の成長発育を考慮して適切な治療を施す必要があります。このような疾患の中には、小児歯科医であれば比較的容易に診断が可能である一方、一般歯科医師では診断・治療が困難な例があります。そこで本研究では、人工知能が歯等の異常の疑いのある症例の診断を補助し、小児歯科医への紹介を促すシステムを構築することを目的としています。
方法	本研究は、診療録(カルテ)情報とパノラマエックス線写真を調査して行います。カルテから使用する内容は年齢、性別、主訴、診断結果、パノラマエックス線撮影日時です。(個人を特定可能な情報は解析に用いません)
共同研究機関	該当なし
試料・情報の管理責任者	広島大学 教授 村山 長
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8553 広島市南区霞1-2-3 Tel:082-257-5446 広島大学医系科学研究科医療システム工学 講師 峯 裕一